

脳神経外科で聴神経腫瘍に対するガンマナイフ治療を受けられた患者様へ

当院脳神経外科では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。お申し出になっても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。また、ご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独自性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧くださいことができます。

また、この研究は当院の臨床研究審査委員会の審査を受け、病院長の許可を受けて実施しています。

研究課題名	聴神経腫瘍に対するガンマナイフ照射後の腫瘍転帰と摘出手術症例の検討
当院の研究責任者（所属）	脳神経外科 一ノ瀬 誠
本研究の目的	当院でガンマナイフ治療を受けた聴神経腫瘍患者さんの治療成績を調査し、腫瘍の経過や治療効果に関連する因子を明らかにするとともに、治療後に摘出手術を必要とした症例の特徴や手術成績を検討することを目的としています。
調査データ該当期間	2016年1月1日～2025年12月31日 倫理委員会承認日～2027年3月31日
研究方法	〔調査の対象となる患者様〕 上記期間に当院脳神経外科で聴神経腫瘍に対するガンマナイフ治療を受けられた患者様 〔使用するカルテ情報〕 ● 年齢・性別 ● 診断名 ● ガンマナイフ治療内容（照射線量等） ● MRI 検査結果 ● 治療経過 ● 摘出手術を受けた場合の手術記録（術中所見、術後顔面神経機能等） ● その他、研究に必要な診療情報 等
試料や情報の管理	本研究で収集した情報は、研究用 ID を付与したうえで匿名化し、福岡和白病院脳神経外科において適切に管理します。 研究終了後も、研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は研究結果の最終公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日まで保管し、その後は適切な方法で廃棄します。

個人情報の取り扱い	研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、研究に用いる際には氏名や住所など個人を特定できる情報は削除し、研究用番号を付して管理します。 研究成果は学会や学術雑誌等で公表する予定ですが、個人を特定できる情報が公表されることはありません。 将来、本研究で得られた情報を新たな研究に利用する可能性があります。その場合も改めて倫理審査を受け、必要な情報を公開したうえで実施します。
本研究の資金源・利益相反について	本研究は特定の企業等からの資金提供を受けておらず、研究者が独立して実施します。 本研究に関する利益相反については、当院臨床研究審査委員会において適切に審査・管理されています。
【お問い合わせ先】	福岡和白病院 脳神経外科 電話：092-608-0001（代表） 研究責任者：一ノ瀬 誠